

◆先輩からのアドバイス◆

そうだ 論文、読もう。

大学の講義やゼミでレポート課題が出された時、多くの人が参考文献を探すために図書館へ足を運び、“本”（研究書）を手にとります。もちろん、大学生活において本を読むことは必須なのですが、レポートのように比較的短期間で関連する先行研究をまとめ、自分の見解を論じる際は、研究書より研究論文を参照の方が効率的です。研究書の多くは、研究者がそれまでに積み重ねてきた研究結果をまとめて出版されますが、その後見解が変わっていることも多々あります。一方、論文は常に最新の研究成果が更新されており、さらに研究書に比べると分量もそれほど多くないので、1人の研究者だけでなく、多くの研究者の見解を参照することができます。極端な話ですが、1冊の研究書300頁を読むより、30頁の論文10本を読む方が、より多くの見解に触れることができ、多角的に課題と向き合うことができます。

論文を探す際には、論文検索サイト「CiNii Articles(<http://ci.nii.ac.jp/>)」や、沖縄関連であれば「iXio 沖縄情報統合検索システム (<http://manwe.lib.u-ryukyu.ac.jp/ixio/>)」がオススメです。両サイトとも琉大附属図書館 HP の「調べる・探す」→「データベース一覧」の中にあるので、レポート執筆の際にはまず論文を探してみてください。 (人文社会科学研究科 院生)